

第 10 回 西日本インカレ（合同研究会）専用企画シート

必ず「企画シート作成上の注意」をご確認いただき、ご記入をお願いいたします。

大学名（フリガナ）	学部名（フリガナ）	所属ゼミナール名（フリガナ）
キンキダイガク	ソウゴウシャカイガクブ	フジタカオリ
近畿大学	総合社会学部	藤田香

チーム名（フリガナ）	代表者名（フリガナ）	チーム人数（代表者含む）
レイワハチジュウロク	オカモトナル	7
reiwa86	岡本菜瑠	

研究テーマ（発表タイトル）

ファストファッションの環境配慮行動の促進に向けて～環境へ配慮したエコピーパーになるために～

1. 研究概要（目的・狙いなど）

ファストファッションとは、『手軽に、安く、日常的に着ることができる衣料品を大量生産し、短いサイクルで販売するブランドやその業態』をさす。若者にとって「安く、おしゃれ」であるファストファッションは歓迎されているように見受けられるが、批判も少なくない。例えば、低価格のため品質がそれほど良くないで、長期間着回すことができない場合がある。またファストファッションは、流行にも敏感なのでそのシーズンが過ぎると次のシーズンには廃棄処分されるケースもある。それ以外にも、新品同様の服を捨てる場合も少なくない。このようなことから資源の無駄使い、衣料の焼却処理による環境汚染への懸念などが指摘されている。そこで本研究では、ファストファッションを取り入れる機会が特に多い大学生を焦点に向け、大学生のファストファッションへの環境配慮行動を促進することを目的にした。

2. 研究テーマの現状分析（歴史的背景、マーケット環境など）

ファストファッションがもたらす環境問題として、水の資源問題・マイクロプラスチック問題・ごみ問題が注目されている。しかし、このような環境問題も私たち消費者による消費行動を変えることによって改善が可能である。企業側も CSR 活動を重視していないわけではない。代表的な例として、大手企業ユニクロは 2020 年までに有害化学物質の使用をゼロにすると宣言している。（※1）このように環境配慮に取り組んでいる企業もみられるが、実際のところ消費者である私たち（大学生）に企業の目的が行き届いていないことが懸念されている。

3. 研究テーマの課題

大学生の 90%以上が購入・使用したことのあるファストファッション（※2）だが、「ファストファッション」という言葉さえ知らない学生、言葉は知っていてもそれが環境問題を引き起こしていることを知らない学生など様々な学生がいることが予想される。その中で、ファストファッション購入者である大学生は、環境配慮に対して意識はあるが、行動に移せていないのではないか。という考えが浮かびあがってきた。この仮説を明らかにするために、先行研究をもとにアンケートを作成し、分析を行った。質問内容は意識と行動に分類しているが、回答者には製作者の意図が分からないようにしている。

4. 課題解決策（新たなビジネスモデル・理論など）

大学生ファストファッション購入者の消費行動を数量化Ⅲ類で4つのパターンに分類した。

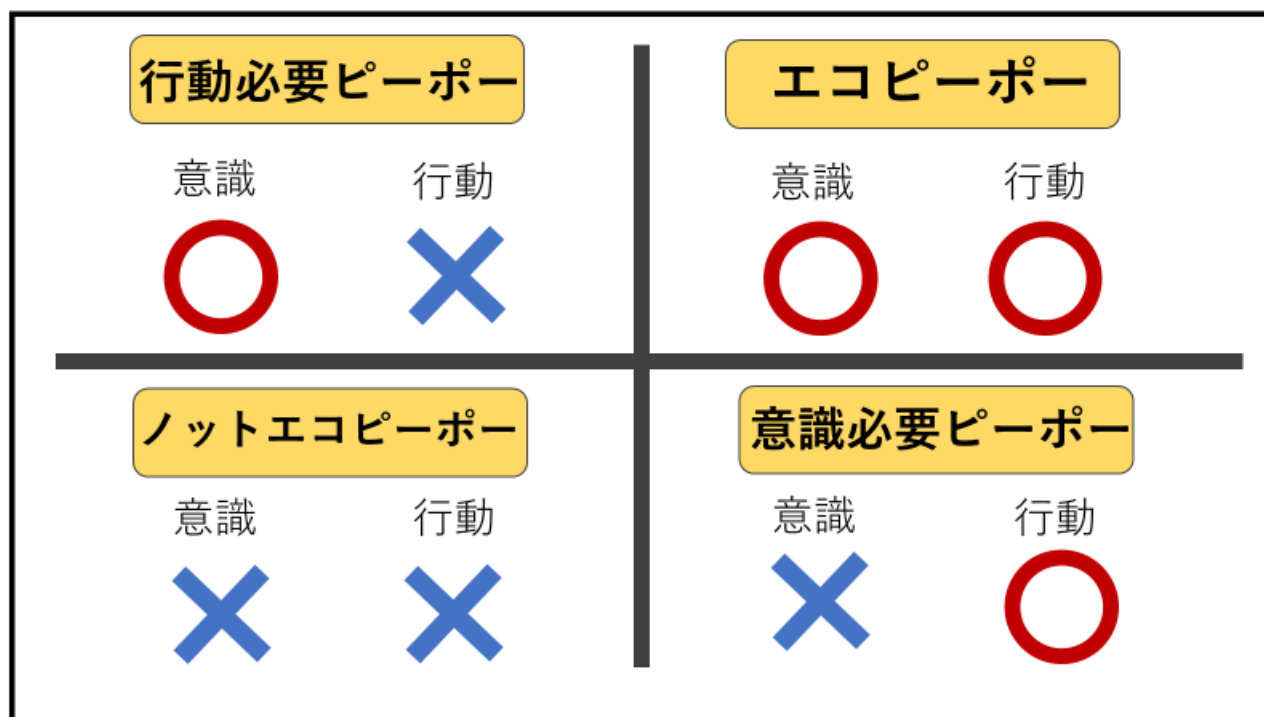
課題解決策として、大学生ファストファッション購入者の消費行動を【エコピーポー】へ変えることが考えられる。

【エコピーポー】とは、環境配慮に意識があり、かつ行動にも移せる人々を指す。

まず、行動はできているが意識はできていない【意識必要ピーポー】については、ファストファッション製品を長く使用したり、着なくなったものを家族や友人に譲ったりと、無意識に行動ができているが、そもそもファストファッションが環境問題を引き起こしていることを認知していないと考えられる。彼らには、ファストファッションがどれほど環境に影響を与えているか具体的に知るべきである。

次に、意識はできているが、行動には移せていない【行動必要ピーポー】については、環境配慮行動ができていない理由として、「面倒くさい」「行動へのためらい」などが挙げられる。彼らには、環境配慮への実践教育を行い、行動への楽しさを実感してもらうべきである。

最後に、意識も行動もできていない【ノットエコピーポー】については、ファストファッションがもたらす環境問題が他人事ではなく自分事であることを理解してもらうことが大切である。その上で、環境配慮を行える人へと変えていくことが必要である。



5. 研究・活動内容（アンケート調査、商品開発など）

大学生 524 人を対象にアンケート調査を行った。予備調査として、大学生 100 人に挙げてもらったよく利用するファストファッションブランド上位 20 をファストファッションブランドの定義とした。また、よく購入するファストファッションアイテム上位 3 つを決定版アンケートに取り入れた。質問 1～4 はグラフ化、質問 5 以降の意識と行動に関する問いはクロス集計と数値化による分析を行った。それを基に4つの型に分類した。

6. 結果や今後の取り組み

私たちは、「ファストファッションに対する環境に意識はあるが行動ができていない人が多い」という仮説を立てた。アンケート結果をクロス集計で分析した結果、「長持ちする商品は買うが（意識あり）、地域の資源回収システムを利用しない（行動なし）」という学生がいた。これは、購入時にこれから先長く着まわすことに意識ができていたが、わざわざ地域の回収システムに届けるといった行動は意識がある人でもしないということが明らかとなった。一方で、意識はないが行動ができていたといった矛盾するような結果が得られた。これに関しては、無意識にその行動ができていたからこのような結果が生まれたのだと考察した。このような結果から、現代の大学生は衣服がもたらす環境問題についてもっと関心を持つべきであると考えた。その為には、このような問題を知るきっかけを作ることが改善への近道ではないであろうか。

7. 参考文献

- ※1・ファーストリテイリング：『ファーストリテイリング・グリーンピース間における排出ゼロ実現策へのコミットメント』, https://www.fastretailing.com/jp/sustainability/environment/pdf/detox_solution_commitment_jp.pdf
- ※2・驚津かの子, 水嶋丸美, 安藤文子, 宮本教雄, 伊藤きよ子：『ファストファッション製品の使用状況と着用後の処分方法に関する調査』, 繊維消誌, 2015 年
- ・村上かおり, 横尾有加, 川口順子, 増山智恵：『女子大学生のファストファッションに対する消費行動』, 日本衣服学会誌, 2016 年
- ・FASHION REVOLUTION：『ファッションと環境問題』, <https://www.fashionrevolution.org/japan-blog/environmental-effects-of-fashion/>
- ・SDGs TV Take Action 2030：『対話で紡ぐ私たちの未来』, <https://sdgs.tv>
- ・田原美津子, 井口多恵子, 水上雅子, 盧繁華：『ファッションとエコに関する意識調査—本学学生と中国浙江紡織服装職業技術学院学生に対するアンケート調査—』, 2015 年

●パワーポイント内に動画を使用されている場合、動画を使用しているスライドのページをご記入ください。

なし

●発表時に使用する成果物（例. 商品化した●●、店舗で配布したパンフレット、調査に使用したアンケート）

大学生に実施したアンケート

【企画シート作成上の注意】※「第10回 西日本インカレ（合同研究会）大会参加要項」も合わせてご確認のうえ、企画シートの作成を行ってください。

- ・本企画シートは審査の対象となり、予選会・本選の前に、審査を行っていただく大学教員・企業の方々に事前にお渡しいたします。
- ・本企画シートは、「日本語」で書かれたものとし、1チーム・1点提出してください。また、翌年3月に公開予定の「日経ビジネス電子版」にリンクされた特設サイトに掲載されます。
- ・本企画シートの項目に沿って、ご記入をお願いいたします。各項目に文字数制限はありませんが、1～7以外の項目を追加することは「不可」とさせていただきます。
- ・本企画シートは、作成上の注意を含め、4ページ以内に収めてください。事務局から審査員に渡す際は、A4サイズでプリントし、4ページ目までをお渡しします。
- ・大会参加申込み時点から、チーム編成の変更（チームの人数・交代など）は、「不可」とさせていただきます。ただし、チームメンバーの留学等やむを得ない事情でチーム編成に変更が生じる場合は、西日本インカレ事務局にご連絡ください。事務局より手続きについてご連絡をさせていただきます。なお、参加申込書提出時からのチーム名変更は「不可」とさせていただきます。
- ・商品写真、人物写真、音楽などを掲載・利用する場合、必ず著作権、版権の使用許諾を得てください。日経BP社・日経BPマーケティングは一切の責任を負いません。
- ・書籍や新聞等の文献から引用した場合は、出典先（使用した文献のタイトル・著者名・発行所名・発行年月など）を明記してください。統計・図表・文書等を引用した場合も同様に明記してください。また、Webサイト上の資料を利用した場合は、URLとアクセスした日付を明記してください。
- ・発表時に使用する成果物がありましたらご記入ください。記入がない成果物は大会当日使用することができません。また記入いただいた内容について、事務局から代表者の方に確認をさせていただく場合がございます。
- ・電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

↑ここまでを4ページ以内に収めて、提出してください↑